

(6 都市の活力を高める「歩くまち・京都」の推進と都市基盤の整備など未来の京都への
先行投資)

[単位：千円]

6 都市の活力を高める「歩くまち・京都」の推進と都市基盤の整備など未来の京都への先行投資

9項目 1,082,700

<都市計画局・建設局>

①「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進 682,100

◆「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進 55,000

四条通の烏丸通～川端通間において歩道拡幅整備を行うなど、人と公共交通優先の「歩いて楽しいまちなか戦略」を推進している。

27年度は、四条通の歩道拡幅整備に合わせて、沿道車両の適正利用のための対策及び周辺地域を含めた効果検証を実施する。また、新たな四条通の魅力を発信するとともに、来訪手段を車から公共交通に転換するための広報を実施する。

全体事業費 65百万円

(政策枠55百万円，局配分枠10百万円(うち充実分4百万円))

[都市計画局 歩くまち京都推進室 TEL 222-3483]

◆バス・鉄道利用促進等総合対策事業 46,400

公共交通の利用促進を図るため、バスロケーションシステムやICカードシステムを導入するバス事業者に対して国、京都府等とともに助成を行っている。

27年度は、バス事業者に加えて、叡山電鉄のICカードシステム導入に対して助成する。

全体事業費 88百万円(政策枠46百万円，投資枠42百万円)

[都市計画局 歩くまち京都推進室 TEL 222-3483]

◆「歩いて楽しい東大路」歩行空間創出事業 23,300

平成27年度は、「歩いて楽しい東大路」の実現に向け、これまでの調査や設計をもとに作成した整備計画(素案)について、地元住民や関係団体の皆様に説明を行い、さらなる合意形成を図っていく。

[都市計画局 歩くまち京都推進室 TEL 222-3483]

[建設局 建設企画課 TEL 222-3551]

(6 都市の活力を高める「歩くまち・京都」の推進と都市基盤の整備など未来の京都への
先行投資)

[単位：千円]

◆駅等のバリアフリー化の推進 557,400

「「歩くまち・京都」交通バリアフリー全体構想」に掲げる重点整備地区（10地区・
11旅客施設）等のバリアフリー化を推進する。

駅施設のバリアフリー化

（継続）JR藤森駅，阪急西院駅及び京福西院駅

（新規）阪急嵐山駅，阪急松尾大社駅，阪急上桂駅

駅施設のバリアフリー化及び自由通路の新設

（継続）京阪深草駅

ホームにおける転落防止対策

（継続）JR京都駅 （新規）JR稲荷駅

※ 局配分枠により，西大路地区の基本構想策定に着手する。

全体事業費 563百万円（政策枠557百万円，局配分枠6百万円）

[都市計画局 歩くまち京都推進室 TEL 222-3483]

【局配分枠等における主な新規・充実事業（都市計画局）】

[充実事業]

◇「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進（再掲） 10,000（うち充実分4,300）

<建設局>

②無電柱化事業 18,400

豊かな自然と優れた文化遺産，伝統的な町並みなどの歴史的風土を保全し，市街地
景観の向上を図るとともに安全で快適な歩行空間の確保及び都市機能の向上を図るた
め，無電柱化を実施する。

27年度は，先斗町通で詳細設計に着手するとともに，三条通をはじめとする今後予
定されている無電柱化事業について，国の低コストな事業手法の確認実験を踏まえた
新たな手法の導入に向けた検討を行う。

全体事業費 326百万円（政策枠18百万円，投資枠308百万円）

先斗町通 17百万円

銀閣寺宇多野線（銀閣寺道） 126百万円

油小路通（小川通） 166百万円

宇多野嵐山山田線（長辻通） 16百万円

新たな方式による無電柱化事業の研究 1百万円

[建設局 道路環境整備課 TEL 222-3570]

(6 都市の活力を高める「歩くまち・京都」の推進と都市基盤の整備など未来の京都への先行投資)

[単位：千円]

③「新・自転車政策」(仮称) 推進事業(「改訂京都市自転車総合計画」の見直しに基づく新規事業) 37,000

「改訂京都市自転車総合計画」(22年3月策定)を見直し、27年度以降、「自転車」の「みえる化」をキーワードに、走行環境整備ガイドラインの策定やルール・マナーの周知徹底等に取り組む。

[建設局 自転車政策推進室 TEL 222-3565]

④横断歩道橋撤去 98,000

横断歩道橋については、現在、経年による老朽化や景観の観点から多くの課題があるため、現況の調査を行い、撤去可能な横断歩道橋から順次撤去を進める。

27年度は、3橋を撤去するとともに、3橋の撤去に向けた設計に着手する。

- ・撤去工事 成逸, 堀川高校前, 宝ヶ池(成逸, 宝ヶ池は詳細設計含めて実施)
- ・詳細設計 陶化, 西陣, 新宮

[建設局 土木管理課 TEL 222-3568]

⑤JR嵯峨野線 京都・丹波口間新駅設置に伴う周辺整備 30,000

平成31年春に予定されているJR嵯峨野線 京都・丹波口間新駅の開業に合わせて駅周辺整備を完了させるため、必要となる設計等に着手する。

平成27年度は、梅小路公園再整備の基本設計、新駅付近の測量・交通量調査、歩道橋整備のための調査・検討を実施する。

[建設局 道路建設課 TEL 222-3577]

【局配分枠等における主な新規・充実事業(建設局)】

[新規事業]

◇第2次 京のみどり推進プラン作成 6,000

[充実事業]

◇「歩いて楽しいまちなかゾーン」の推進 33,530

◇重要幹線街路(鴨川東岸線, 本町下高松通等)整備 813,660

◇JR奈良線高速化・複線化 第二期事業 81,000

◇名勝円山公園保存管理計画の策定 7,300

◇御池駐車場運営(24時間供用に伴う修繕) 7,000

(6 都市の活力を高める「歩くまち・京都」の推進と都市基盤の整備など未来の京都への先行投資)

[単位：千円]

<交通局>

⑥地下鉄駅賑わい創出事業 128,000

鉄道施設の一部を商業スペースに有効活用し、「駅ナカビジネス」を展開する。27年度は、コトチカ御池の拡充及び今出川駅構内に店舗区画を創出する工事を実施するとともに、コトチカ京都の拡充に向けた実施設計を行う。

[交通局 営業推進室 TEL 863-5068]

<行財政局>

⑦納税環境の整備 80,200

納税者の利便性を向上させるため、現在、軽自動車税で行っているコンビニエンスストアでの納税を、個人市民税及び固定資産税・都市計画税にも拡大する。

27年度 システムの改修

28年4月から 当初納税通知書分の納付書についてコンビニ納税可能

[行財政局 収納対策課 TEL 213-5215]

<市会事務局>

⑧市会だよりの充実 7,000

現在、年4回発行している市会独自の広報紙である「市会だより」について、年7回に発行回数を増やす。市会の審議経過や結果、代表質問（質疑）の内容等を、よりタイムリーに市民の皆様にご伝えるとともに、これまで紙面の都合上、掲載できなかった常任委員会の活動や、特集記事も掲載し、「見える市会」「伝わる市会」を一層推進する。

[市会事務局 調査課 TEL 222-3697]

⑨市会紹介DVDの作製 2,000

市内小中学生を主な対象とし、広く市民の皆様にご現在の京都市会を分かりやすく紹介するDVDを作製する。京都市会の歴史や仕組みのほか、市会基本条例の制定や通年議会制度の導入等を含む現在の制度等を紹介する内容とし、未来の京都を担う児童・生徒に、早い段階から市会や市政に関心を持ってもらうとともに、市会ホームページに掲載することで、市民の皆様への市会に対する理解を促進する。

[市会事務局 調査課 TEL 222-3697]